



平成十五年に新調した我が町の地車には三つのこだわりがあります。

一つ目は、三種の神器であり、纏に八咫鏡、後常旗に天叢雲剣、前旗に八坂瓊曲玉を取り入れてあります。また天叢雲剣（草薙の剣）に閑しては素戔嗚尊大蛇征伐を右拵合に八つの頭の大蛇を彫り込んでいます。

二つ目は、松良を真ん中で縦割りし、腰廻り正面は一ノ谷合戦、右側は川中島合戦、左側は賤ヶ岳合戦を彫刻し、どの面から眺めても腰廻りと松良が一体化した絵巻になっています。

三つ目は、子供たちに親んでもらえる様、勾欄合に十八話の日本昔話を彫刻してあります。

地車多しと言えども、ここまでこだわった地車は他に無いと思えますので、一度じっくりと見て下さい。

製作  
大工  
主彫刻師  
平成十五年  
植山工務店  
松田 武幸  
(雲棲洞美術院)

# 下地田町

(しおいけだちよう)



SHIMOIKEDA

世話人長 根来 正彦  
若頭責任者 田代 真啓  
三十八組組長 石山 哲也  
青年團團長 村木 大地